

プリ UN Women 事務局長代行のメッセージ

(国内委員会年次報告用として)

2011年にUN Womenが創設された際、国内委員会から、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントはグローバルな最優先課題であるとの強力なメッセージが寄せられました。今日、皆様方のご尽力のおかげで、私たちは実際に進歩を遂げている途次にあります。

3月に、国連女性の地位委員会が女性に対する暴力根絶について合意に達し、私たちは大きな前進を果たしました。これらの言葉を行動に移すために、UN Womenは各国政府、国内委員会、その他のパートナーと協力しつつ、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントを進めることによって、不処罰の根絶、正義の確保、被害者へのサービス提供、暴力根絶に向けた努力をしています。

UN Womenは現在、85か国で女性に対する暴力根絶のための支援を、71か国で女性のリーダーシップと政治的参画の前進を、27か国で和平会議と和平構築・復興への女性の参画拡大を、そして65か国でジェンダーに対応した計画案と予算案の策定を目指して支援しています。

2012年から2013年第1四半期にかけて、UN Womenが支援した7か国の国政選挙で、女性たちは議席を獲得しました。またこれもUN Womenの支援をてこにして、ジェンダー平等のための国家予算に15億ドルの追加資金を獲得することができました。さらに、女性の調停者の訓練を支援し、国連のリビアとシリアに対する査問委員会に性犯罪調査官を配備して、女性に対する紛争関連の犯罪を記録に残すこともいたしました。

さらにUN Womenはパートナーと協力して、女性と女兒のために安全な街づくりをし、女性の経済的エンパワーメントのためのオンライン設置を支援し、女性の地位に関する各国のデータ収集と分析を強化し、女性の権利と司法へのアクセスの増強をはかっています。また、国連システム全般にわたる行動計画の提示を支援して、国連全体にわたってのジェンダー平等と女性のエンパワーメントに対する説明責任の促進に努めてもいます。

75か国に駐在するUN Womenは、国内委員会が、強力な提唱活動、プログラム実施やパートナーシップの構築を通じて、私たちの普遍的な使命を支援してくださるよう願っています。また国内委員会がUN Womenのメッセージを伝え、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントのための支援を拡大し、目に見える成果を上げ、政府、財団、民間部門、一般大衆による資金の利用の増強に努めていただくよう期待しています。女性の権利と平等な機会の促進はなすべき正しいことであるだけではありません。社会的な団結、政治的安定、経済的成長、そして永続的な平和とその持続のための賢明な道でもあるのです。

国内委員会とそのメンバーの皆様に対して、UN Womenのために寄せてくださっているご支援に深い感謝の意を表したいと思います。これからも皆様とのパートナーシップを続けつつ、皆様がジェンダー平等と女性のエンパワーメントのために声をあげ続けてくださるよう期待しております

ラクシュミ・プリ UN Women 事務局長代行